3/26 思考フレームワーク

プチワーク フレームワークと聞くと
枠　枠組み 物事の基礎

ワーク１KGIからKPIツリーを作ってみましょう
●コーディング速度UP
①→タイピングの速度を上げる
→タイピングゲームなどで鍛える
→コードを模写して早く打てるようにする
②コーディングの内容をたくさん覚える

プチワーク２ 日本一広告を出していると思う会社
トヨタ

ワーク２ 自動車3社のwebサイトや広告から各社の共通事項を3つ調べて機能的に成功法則を調べてみましょう
購入サポートなど顧客サポートがわかりやすいところにある
販売者のラインナップがわかりやすく車種ごとに分別されている
スタイリッシュに見える写真

セミナーで最も印象に残った点とその理由
プチワーク2の時に一番の企業だと思ってトヨタを答えに出したが、
解答を聞く前に他の人の意見で花王、資生堂など日用品の会社を挙げられていてそちらの方が日常に密着してる製品なので正解かと思ったが
やっぱりトヨタだったこと。頻繁に買い替えたりしない高いものだからこそ広告費をかけているのかもしれないと思った。

感想
壁にぶつかった時にまずすることは解決方法を導き出すことだと思った。
まず導き出すことが解決につながるということを知って、さらに導き方まで覚えると混乱せずに理路整然とやるべきことの方向性を打ち立てることができると思った。勉強会をやるごとに、自分が何にぶつかっていてそれは何が問題でどうやって改善していくべきかの現状を把握して取り繕わないであったことをあったままストレートに捉えていくことが大事なんだということを思います。

メモ

フレームワークとは　考え方や情報の整理の仕方
うまく考えをまとめて伝えるのが苦手、新しいことを理解するのに時間がかかる、効率的に仕事を進めたい
→考え方、情報の整理尾仕方
フレームワークの種類
●ロジックツリー
問題解決のために使われる樹形図状に伸びていく手法　目的に応じて様々なロジックツリーが存在する
決してアイディアを出すためのものではない
・What'sツリー
別名要素分解ツリー、問題の発生場所の特定のため要素分解するときに用いられる
・Whyツリー
原因究明ツリー、問題の原因を明らかにするために因果関係で分解していくときの用いられる
・Howツリー
別名イシューツリー問題点とその原因を突き止めることができた後、問題解決策を立案するために用いられる
・KPIツリー
別名要素分解ツリー
問題解決を立案した後、それを管理改善するよう数値に落とし込んでいくために用いられる。ポイントは測定可能な数値にすること

●演繹的思考
演繹的法とは知っている法則やルールに物事を当てはめ結論を出すこと
1まず決められたルールや法則が存在する
2そのルールに目の前にある観察事項を当てはめてみる
3そのルールに合致しているかを検証し結論を導き出す

帰納的思考
複数の事実から共通点を見つけ出しそれをもとに結論(=ルール法則)を出すこと
1複数の実例を上げる
2その実例の中から、共通している点を見つけ出す
3その共通点をもとに他にも当ては余りそうな法則を結論づける